

2-3 物語を時系列で整理し、タイトルを付ける問題

実施日 /

(2年生前期)

_____年_____組_____番 氏名_____

これはアメリカの西海岸に住む、トッド(Todd)に起こった実話です。彼はいつも通りビーチにサーフィン(surfing)に出かけます。すると…。次の英文を読んで、後の問いに答えなさい。

Most people love swimming in the sea. But many people are *afraid of something in the sea—*sharks.

This is a true story. Every day, Todd went surfing at a beach, Marina State Beach, near San Francisco. People often saw sharks there, but *attacks almost never happened.

Todd was surfing with some friends one morning. A lot of dolphins were playing in the water near them. Some of his friends talked about the dolphins. "I'm glad there are a lot of dolphins here." "Why?" "Dolphins only go to places with no sharks!" But Todd's friend was *wrong.

After surfing for a while, Todd was *resting on his surfboard in the sea. Then suddenly, a shark hit his surfboard. It was like a big car. He was tall and big, but he *flew up into the air and came down four meters away. He quickly swam to his surfboard and climbed on. He started going back to the beach. Then, the shark attacked him again. This time, the shark came from the side. The shark *bit Todd and his board like a sandwich. Todd *punched the shark again and again near its eye.

Then, the shark left. Todd started going to the beach again, but now he was badly *injured. The shark came back. Todd was becoming weak. He knew the shark would kill him this time.

Suddenly, an amazing thing happened. The dolphins swam over to Todd and started jumping all around him. They swam between Todd and the shark, so the shark could not get to him again. It was like a wall of dolphins. There were big dolphins and small dolphins all around him. Now Todd had a little time. He was very weak, but he climbed on his board. Just then, a small wave came, and he rode the wave back to the beach.

On the beach, his friends helped him. A helicopter soon came and took him to the hospital. Today, Todd was fine. He said, "The dolphins really *saved my life!"

【注】 be afraid of ～を恐れる shark サメ attack 襲撃 died 死んだ
wrong 間違っている rest 休む flew up 飛び上がった bit 噛みついた
punch 殴る be injured けがをした saved 救った

1 次のア～カを物語の順になるように並べかえなさい。

ア トッドの周りをイルカが囲んだ。

イ トッドは砂浜に戻った。

ウ トッドは空中に飛び上がった。

エ サメがトッドにかみついた。

オ トッドは友人と海でサーフィンをしていた。

カ トッドの友人は、イルカはサメのいない場所に行くと言った。

() → () → () → () → () → ()

2 この物語にタイトルをつけるとすると、どれが一番ふさわしいですか。次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

ア サメ襲撃の威力

イ サメを襲撃したイルカ

ウ 人間とサーフィン

エ 人間を救ったイルカ

2-3 物語を時系列で整理し、タイトルを付ける問題（2年生前期）

【解答】 1 オ→カ→ウ→エ→ア→イ 2 エ

【訳例】

海で泳ぐのが好きな人は多い。だが多くの人が海に住む、あるものを恐れている—サメだ。

これは本当にあった話だ。トッドは、マリーナ・ステート・ビーチという、サンフランシスコに近いビーチで毎日サーフィンをしていた。そのビーチでサメが目撃されることはしばしばあったが、サメによる襲撃はほとんどなかった。

ある朝、(オ) トッドは数人の友人とサーフィンをしていた。彼らの近くでは、たくさんのイルカたちが水中で遊んでいた。トッドの友人がイルカについて教えてくれた。「イルカがたくさんここにいてくれて良かったよ」「なぜだい」(カ) 「だって、イルカはサメのいない場所にしか行かないからさ！」しかし、トッドの友人は間違っていたのだ。

しばらくサーフィンをした後、トッドは海に浮かべたサーフボードの上で休んでいた。すると突然1匹のサメがトッドのサーフボードにぶつかってきた。それはまるで大きな車にぶつかったようだった。彼は背が高く大きかったが、(ウ) そんな彼が空中に飛び上がり、4メートルも遠くに飛ばされてしまった。彼はすぐにサーフボードに向かって泳ぎ、ボードによじのぼった。そして砂浜に戻り始めた。すると再び、サメが彼を攻撃した。今回はトッドの横側からだ。

(エ) サメは、まるでサンドイッチを食べるように、トッドと彼のサーフボードに噛み付いた。トッドはサメの目のあたりを何度も何度も殴りつけた。

サメは去っていった。トッドは再び砂浜を目指したが、ひどいけがを負っていた。サメが戻ってきた。トッドは衰弱してきていた。そして次はサメが自分を殺しにくると分かっていた。

突然、驚くべきことが起こった。イルカたちがトッドの方に泳いできて、トッドの周りを跳びはね始めたのだ。イルカたちはトッドとサメの間を泳いでいたから、サメはトッドにもう近づくことができなかった。それはまるで、イルカたちの壁のようだった。(ア) トッドの周りには、大きなイルカも小さなイルカもいた。トッドには少しの時間しか残されていなかった。とても弱っていたが、自分のボードによじ登った。そのとき小さな波がきて、(イ) 彼はその波に乗り、砂浜へと戻った。

砂浜では、友人がトッドを助けてくれた。すぐにヘリコプターが一台飛んできて、彼を病院に運んでくれた。今、トッドは元気に過ごしている。トッドは言った。「イルカが僕の人生を救ってくれたんだ！」

【解説】

問題1

訳例中の下線部から、物語の順番を確認しましょう。

問題2

サメ襲撃の威力、人間とサーフィンについては本文に記載がありますが、物語後半に

「イルカがサメから人間を救った」という、普通は起こりえないことが書かれています。

従って、〔エ 人間を救ったイルカ〕がタイトルとしては最も適切と考えられます。